別　添　資　料

目　　次

別添資料１　平成２１年度　大学院便覧

別添資料２　主指導教員･副指導教員　一覧表

別添資料３　平成２１年度　教員紹介

別添資料４　シラバス

別添資料５　岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科規程

別添資料６　岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科規程における博士の学位に関する細則

別添資料７　学位取得までの過程

別添資料８　平成２１年度入学生ガイダンス配布書類一覧表

別添資料９　図書館利用案内

別添資料10　建物配置図

別添資料11　学校施設の使用状況・バリアフリー設備整備状況

別添資料12　岐阜市まちづくり推進部公共建築室

別添資料１

平成２１年度

大　学　院　便　覧

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科

目　次

１．岐阜大学大学院学則

２．岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科規程

３．岐阜大学学位規則

４．岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科における
履修方法等の取扱い

５．岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科における
博士の学位に関する細則

６．岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科長期履修に
関する細則

７．岐阜大学外国人留学生規程

別添資料２

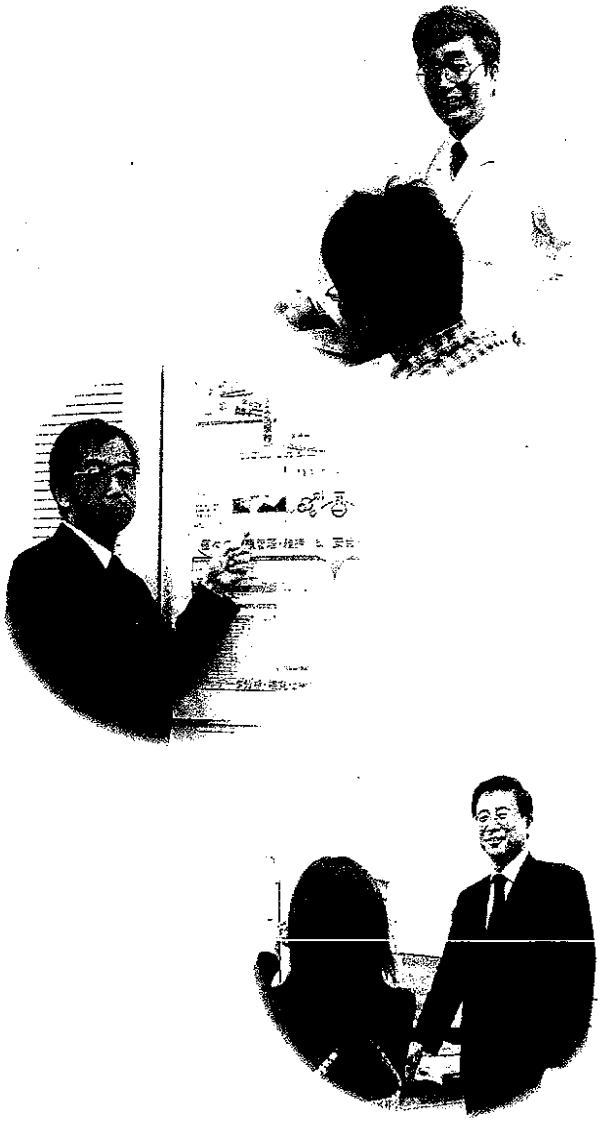
主指導教員・副指導教員　一覧表（◎：主指導教員、○：副指導教員）

専攻	研究領域	年次	在籍期間	氏名	希望学位	創薬科学専攻											医療情報学専攻										
						北出(工・薬)	赤尾(医)	木内(工)	吉田(工)	宇野(薬)	上野(工)	古田(薬)	田中稔(薬)	森田(工)	上田(工)	江坂(農)	紀ノ定(医・工)	山本(医)	桑田(医)	丹羽(医・薬)	深尾(医)	稲垣(薬)	渡邊(医)	下澤(医)	内山(工)	田中宏(薬)	田中香(医)
創薬科学専攻	生命分子科学	3	07-10	長岡久美	薬	◎		○														○					
		2	07-13	野口義紘	薬	◎			○													○					
		2	08-11	遠藤智史	薬	◎		○														○					
		2	08-11	金澤奨勝	工	◎						○								○							
		2	08-11	安井裕子	薬	◎									○							○					
		2	08-11	白石孝雄	薬	◎			○													○					
		1	09-4	羅　雄	薬	◎	○													○							
		1	09-4	ワリード	薬	◎	○													○							
	システム生命工学	3	07-10	作山　秀	工				◎						○					○							
		2	08-11	勝見次郎	薬					◎						○				○							
		2	08-11	内田篤宏	工			○	○					◎				○									
		1	09-4	瀬戸邦匡	薬					◎						○		○									
医療情報学専攻	生命情報	3	07-10	関谷泰明	医				○								◎			○					○		
		3	07-10	宮村信輝	医				○								◎			○					○		
		2	07-12	岡安伸二	医									○			○	◎						○		○	
		2	07-13	下田浩欣	医									○			○	◎						○		○	
		2	08-11	奥田由美子	医	○													◎		○						
		1	09-4	福岡万祐子	医				○										◎					○			
		1	09-4	清水克敏	医												◎	○							○		
	生体制御	3	07-10	市石　卓	医					○										○			◎	○			
		3	07-10	辻　文雄	薬	○																◎				○	
		3	07-10	宮部高典	医					○										○				○			◎
		3	07-10	モハマド	薬	○																◎				○	
		2	08-11	神谷哲朗	薬	○														○		◎					
		2	08-11	白田春樹	薬													○			○					◎	
		1	09-4	高橋　剛	薬		○													○						◎	

別添資料３

平成２１年度

教員紹介資料



平成２１年５月１５日作成

岐阜大学大学院
連合創薬医療情報研究科

国立大学法人岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科　連合創薬係
〒501-1193　岐阜市柳戸1-1
TEL 058-293-3272 FAX 058-293-3273 e-mail gjen00035@jim.gifu-u.ac.jp

印刷

別添資料4

授業科目名[副題]	担当教員[所属]
ゲノム創薬化学特論 Advanced Genome-baced Medicinal Chemistry	北出　幸夫 [大学院連合創薬医療情報研究科]

開講年度		2009
科目開講学部		連合創薬医療情報研究科
対象学科		専門(創薬科学)
授業科目区分	科目区分	専門科目
	科目分類	専門(創薬科学)
	判定科目区分	
対象学年		1年
対象者の制限		創薬科学専攻は選択必修。医療情報学専攻は選択
開講学期		前学期
開講時間割		
開講時間割特記事項		ホームページにて別途周知。
授業の形態		講義
単位数		2
必須・選択の別		
教室		後日指定

【注】開講時間割・教室は変更となる可能性があります。変更となった場合は掲示等でお知らせします。

履修コード	科目番号	カリキュラム
SSS20900	2090	連合創薬医療情報2007

1.授業のねらい(授業のねらい・目標・学習達成目標)

ヒトゲノム情報が解読され，感染症，癌，生活習慣病など多くの疾患に遺伝子が関連することが明らかになってきた。そこで，ゲノム情報から疾患の原因に的を絞った化合物を探索することができ，効果が高く副作用の少ない医薬品の開発が可能になってきた。本特論では，経験則に基づく従来型の創薬研究から，ゲノム情報を基盤とする網羅的かつ理論的な創薬化学への新展開について教育・研究する。また，RNA創薬，一塩基多型(SNP)，遺伝子治療などについても，最新のトピックスを交えてその概要と展望を講義する。

2. 授業計画(授業形態・修得しておくべき科目など)

下記の項目について講義する。
第1講義・・・創薬科学の歴史・現状・展望に関して解説する
第2講義・・・世界の医薬品産業事情に関して解説する
第3講義・・・医薬品研究開発のプロセスに関して解説する
第4講義・・・生体分子と医薬品開発に関して解説する
第5講義・・・酵素・受容体と医薬品開発に関して解説する
第6講義・・・新薬発見・発明の方法論に関して解説する
第7講義・・・ゲノム創薬概論に関して解説する
第8講義・・・感染症・がん・生活習慣病などの疾患と遺伝子に関して解説する

別添資料５

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科規程

平成１９年９月１１日
規程第８号

（趣旨）

第１条　岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科（以下「本研究科」という。）に関し必要な事項は，岐阜大学大学院学則（以下「学則」という。）及び岐阜大学学位規則に定めるもののほか，この規程の定めるところによる。

（教育研究上の目的）

第２条　本研究科は，創薬をテーマとし先進的な生物・生命科学を基本とした学際領域の教育研究を行い，高度な専門性と先見性，柔軟な発想を有し，２１世紀の医療，医学，生命科学を担う最先端の領域で活躍できる人材の育成を目的とする。

（研究科の専攻）

第３条　本研究科に，創薬科学専攻及び医療情報学専攻を置く。

（教育方法及び休業日の特例）

第４条　本研究科は，教育上特別の必要があると認める場合には，夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行うことができる。

（入学資格）

第５条　本研究科に入学することができる者は，次の各号のいずれかに該当する者とする。

一　修士の学位又は専門職学位を有する者

二　外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

三　外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

四　我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者

五　文部科学大臣の指定した者（平成元年文部科学省告示第１１８号）

六　本研究科において，個別の出願資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，２４歳に達したもの

（授業科目及び単位数）

第６条　本研究科の専攻における授業科目，単位数及び配当時期等は，別表第１のとおりとする。

（授業及び研究指導）

第７条　本研究科における授業及び研究指導は，本研究科及び構成大学の工学部，薬学部，医学部並びに本研究科の教育内容に関連のある他の学部，研究科，研究施設及び共同教育研究支援施設に所属する教授が担当する。ただし，必要があるときは，准教授又は講師に授業及び研究の指導を担当させることができる。

２　本研究科の研究指導は，原則３人で行う。

（研究題目届及び教育・研究指導計画書等）

第８条　学生は，当該学生を主に指導する指導教授等（以下「主指導教員」という。）の指導の下に，速やかに所定の研究題目届及び学期初めに配布する別に定める授業科目履修届を作成し，主指導教員に届け出なければならない。それらを変更するときも同様とする。

２　前項の届出を受けた主指導教員は，速やかに所定の教育・研究指導計画書を作成し，研究科長に申請するものとする。

（研究科の他の専攻等の授業科目の履修）

第９条　学生は，主指導教員の指導により本研究科の他の専攻又は他の研究科の専攻の授業科目を履修しようとするときは，その所属する専攻長を経て，研究科長に申し出なければならない。

（成績評価基準等）

第１０条　本研究科の成績評価基準等の取り扱い方法は，別に定める。

（単位修得の認定）

第１１条　単位修得の認定は，授業科目の成績の判定に基づき，研究科委員会の議を経て研究科長が行う。

（教育内容の改善のための組織的な研修等）

第１２条　本研究科の教育内容の改善のための組織的な研修等の実施方法は，別に定める。

（入学前の既修得単位等の認定）

第１３条　学則第３６条の規定に基づく入学前の既修得単位の認定は，研究科委員会の議を経て研究科長が行う。

２　前項に定めるもののほか，入学前の既修得単位等の認定に関する事項は，別に定める。

（長期にわたる教育課程の履修）

第１４条　学生が職業を有している等により，当該学生に係る修業年限を越えて一定期間にわたる計画的な教育課程の履修をする場合に関する必要な事項は，学則に定めるもののほか，別に定める。

（学位論文の提出資格及び審査）

第１５条　学位論文を提出できるものは，所定の授業科目及び単位を修得した学生又は学位論文の審査終了時までに修得見込みの学生とする。

２　前項に定めるもののほか，学位論文の提出方法及び審査の方法等に関し必要な事項は，別に定める。

（修了要件）

第１６条　本研究科の修了要件は，３年以上在学し，別表第２に定める単位を修得し，かつ，必要な研究指導を受けた上で，学位論文の審査及び最終試験に合格することとする。ただし，特に優れた業績を上げた学生の在学期間については，２年以上在籍すれば足りるものとする。

２　前項に定めるもののほか，博士課程の修了要件に関し必要な事項は別に定める。

（雑則）

第１７条　この規程に定めるもののほか，必要な事項は，研究科委員会の議を経て，別に定める。

附　則

１　この規程は，平成１９年１０月１日から施行する。

２　岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科規則（平成１９年岐阜大学規則第６６号）は廃止する。

附　則

１　この規程は，平成２１年４月１日から施行する。

２　平成２０年度以前に入学した学生に係る授業科目については、改正後の岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科規程第６条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第１（第６条関係）

授業科目及び単位表

専攻	科目区分	授業科目	開講時期		
			前学期	後学期	計
創薬科学専攻	基礎必修科目	創薬医療情報トピックス	1		1
		臨床データマイニング概論	1		1
		臨床データマイニング演習	1		1
		社会・生命倫理学概論	1		1
		学外実習	1		1
	基礎選択科目	基礎技術１（細胞培養技術）	1		1
		基礎技術２（免疫組織化学）	1		1
		プロセスマネジメント概論	1		1
		細胞シグナル制御学概論	1		1
		新薬論	1		1
		微生物ゲノムインフォマティク	1		1
		ファーマコゲノミクス	1		1
		薬物送達制御学	1		1
		医薬経済学	1		1
		分子病態医学概論	1		1
		医用工学概論	1		1
		応用糖鎖工学	1		1
		蛋白質機能開発工学	1		1
		臨床試験概論	1		1
		研究と知的財産	1		1
		生命科学と動物愛護	1		1
		人獣感染症学	1		1

		生活習慣病と予防医学	1		1
	専門選択必修科目	遺伝子有機化学概論	2		2
		分子変換化学概論	2		2
		分子機能創薬学特論	2		2
		細胞情報伝達学概論	2		2
		細胞システム論	2		2
		創薬画像診断学特論	2		2
		分子医療創薬学特論	2		2
		生体精密分離分析化学	2		2
		ゲノム創薬化学特論	2		2
		生体分子制御工学特論		2	2
		分子イメージング工学特論		2	2
		神経機能分子工学特論		2	2
		医用分子システム工学特論		2	2
		創薬資源化学特論		2	2
		分子機能解析学特論		2	2
		分子腫瘍学特論		2	2
	専門選択科目	医用画像解析学概論	2		2
		感染症治療学概論	2		2
		高次生命情報学特論	2		2
		生体環境医療学特論	2		2
		免疫薬理学	2		2
		生体毒性学特論	2		2
		理論機能分子設計学特論		2	2
		ゲノム創薬医療学特論		2	2
		感染症制御学特論		2	2
		代謝病態制御学特論		2	2
		生体ラジカル制御学特論		2	2
		生体応答調節学特論		2	2
	専門必修科目	創薬科学特別研究	2		2
	計				81

専攻	科目区分	授業科目	開講時期		
			前学期	後学期	計
医療情報学専攻	基礎必修科目	創薬医療情報トピックス	1		1
		臨床データマイニング概論	1		1
		臨床データマイニング演習	1		1

	社会・生命倫理学概論	1		1
	学外実習	1		1
基礎選択科目	基礎技術１（細胞培養技術）	1		1
	基礎技術２（免疫組織化学）	1		1
	プロセスマネジメント概論	1		1
	細胞シグナル制御学概論	1		1
	新薬論	1		1
	微生物ゲノムインフォマティク	1		1
	ファーマコゲノミクス	1		1
	薬物送達制御学	1		1
	医薬経済学	1		1
	分子病態医学概論	1		1
	医用工学概論	1		1
	医薬統計学概論	1		1
	臨床試験概論	1		1
	研究と知的財産	1		1
	生命科学と動物愛護	1		1
	人獣感染症学	1		1
	生活習慣病と予防医学	1		1
	医療情報解析学概論	1		1
専門選択必修科目	医用画像解析学概論	2		2
	感染症治療学概論	2		2
	高次生命情報学特論	2		2
	生体環境医療学特論	2		2
	免疫薬理学	2		2
	生体毒性学特論	2		2
	理論機能分子設計学特論		2	2
	ゲノム創薬医療学特論		2	2
	感染症制御学特論		2	2
	代謝病態制御学特論		2	2
	生体ラジカル制御学特論		2	2
	生体応答調節学特論		2	2
専門選択科目	遺伝子有機化学概論	2		2
	分子変換化学概論	2		2
	分子機能創薬学特論	2		2
	細胞情報伝達学概論	2		2
	細胞システム論	2		2
	創薬画像診断学特論	2		2

		分子医療創薬学特論	2		2
		生体精密分離分析化学	2		2
		ゲノム創薬化学特論	2		2
		生体分子制御工学特論		2	2
		分子イメージング工学特論		2	2
		神経機能分子工学特論		2	2
		医用分子システム工学特論		2	2
		創薬資源化学特論		2	2
		分子機能解析学特論		2	2
		分子腫瘍学特論		2	2
	専門必修科目	医療情報学特別研究	2		2
	計				81

別表第２（第１６条関係）

履　修　基　準

科　目　区　分	創薬科学専攻	医療情報学専攻
基礎必修科目	５単位	５単位
基礎選択科目	２単位以上	２単位以上
専門必修科目	２単位	２単位
専門選択必修科目	２単位	２単位
専門選択科目	２単位以上	２単位以上
合　　計	１３単位以上	１３単位以上

（注１）「基礎必修科目」のうち，「学外実習」は必修であるが，社会人入学生は選択とする。

（注２）「専門選択必修科目」と「専門必修科目」は，主指導教員の授業科目を履修すること。なお，主指導教員以外の授業科目を履修した場合は，「専門選択科目」として読み替えることができる。

（注３）「専門選択科目」は，主指導教員が担当する授業科目を除いた全ての専門科目とする。

別添資料６

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科における博士の学位に関する細則

（趣旨）

第１条　この細則は，岐阜大学学位規則（以下「学位規則」という。）第２６条及び岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科規程（以下「研究科規程」という。）第１５条第２項の規定に基づき，岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科（以下「本研究科」という。）において授与する博士の学位（以下「学位」という。）の取扱いに関し，必要な事項を定めるものとする。

（授与する学位）

第２条　本研究科で授与する学位は，次のとおりとする。

創薬科学専攻：博士（工学），博士（薬科学）

医療情報学専攻：博士（医科学），博士（薬科学）

（学位論文の提出資格）

第３条　学位論文を提出することのできる者は，本研究科の第３年次に在学し，所定の授業科目及びその単位を１３単位以上修得した者（学位論文の審査終了時までに修得できる者を含む。）で，必要な研究指導を受けたものとする。

２　特に優れた業績を上げた者については，前項の規定中「第３年次」を「第２年次又は第３年次」と読み替えて同項を適用する。

（学位論文の提出時期）

第４条　学位論文の提出の時期は，第３年次の１１月末日までとする。ただし，標準修業年限を超えて在学している者並びに前条第２項に規定する者については，随時提出することができる。

（学位論文の提出書類等）

第５条　学位論文の審査を受けようとする者（以下「申請者」という。）は，次の各号に掲げる書類を，主指導教員の承認を得て，研究科長を経由して学長に提出するものとする。

一　学位申請書（別紙様式第１号）　１部

二　学位論文（和文又は英文）

三　論文目録（別紙様式第２号）　６部

四　学位論文要旨（和文２，０００字及び英文１，２００語程度）（別紙様式第３号）　１００部

五　学位論文の基礎となる学術論文（印刷予定である場合は，「公表することを予約した掲載承認書又は出版契約書」を添付すること。また，既発表学術論文がある場合は，そのものも提出すること。）　各６部

六　履歴書（別紙様式第４号）　１部

七　承諾書（共同研究論文の場合）（基礎となる学術論文が共著である場合は，添付すること。）（別紙様式第５号）　１部

八　戸籍抄本（外国人にあっては，外国人登録に関する証明書）　１部

九　その他必要と認めるもの

（審査委員会）

第６条　連合創薬医療情報研究科委員会（以下「研究科委員会」という。）は，学位規則第９条第１項の規定により，学長から学位論文の審査を付託された場合は，申請者ごとに審査委員会を設置するものとする。

２　審査委員会は，主査１人及び副査２人以上で組織する。

３　主査は申請者が属する専攻に所属する指導教員の資格を有する教授から，副査は指導教員の資格を有する教授又は准教授から選任する。

４　研究科委員会は，特に必要と認めた場合には，岐阜大学大学院の他の研究科，他の大学院，研究所等の教員等を審査委員会の副査として加えることができる。

（学位論文審査，最終試験及び論文発表）

第７条　審査委員会は，学位論文の審査，最終試験及び公開の論文発表会を行い，その結果を研究科委員会に文書で報告しなければならない。この場合，最終試験は，学位論文の内容を中心としてこれに関連する授業科目について，口頭又は筆頭により行う。

２　前項に規定する報告は，学位論文の内容の要旨，学位論文審査結果の要旨（別紙様式第６号）及び最終試験結果の要旨（別紙様式第７号）により行うものとする。

３　研究科委員会は，前項の報告に基づき，在学期間中に，学位論文の審査及び最終試験を終了するものとする。

（審査結果の報告）

第８条　研究科委員会において博士の学位を授与すべきと議決したときは，研究科長は，その議決をした日から１０日以内に所定の事項を学長に報告するものとする。

（論文提出による学位授与）

第９条　本研究科に３年以上在学し，所定の授業科目及びその単位を１３単位以上修得し，必要な研究指導を受けた後に退学した者が，学位の授与を申請する場合の取扱いについては，この細則を準用する。この場合，その日から１年を経過した日以後に申請するときは，第５条に規定する提出書類に所定の審査手数料を添えるものとし，また，第７条第３項中「在学期間中」とあるのは，「学位論文の審査申請を受理した日から１年以内」と読み替えるものとする。

附　則

この細則は，平成１９年１０月１日から施行する。

参考　　審査委員の選定方法

授与学位	主　査（１人）	副　査（２人以上）
博士（工学）	当該指導資格（博士（工学））を有する当該専攻の教授	当該資格を有する教員（教授又は准教授）と他資格を有する教員各１人以上。 原則として他専攻の教員１人を含む。
博士（薬科学）	当該指導資格（博士（薬科学））を有する当該専攻の教授	当該資格を有する教員（教授又は准教授）と他資格を有する教員各１人以上。 原則として他専攻の教員１人を含む。
博士（医科学）	当該指導資格（博士（医科学））を有する当該専攻の教授	当該資格を有する教員（教授又は准教授）と他資格を有する教員各１人以上。 原則として他専攻の教員１人を含む。

・他研究科等の教員は、３人目以降の副査とする。

別紙様式第１号（第５条関係）

受付番号	受付年月日	受理年月日	報告番号
甲第　　号	平成　　年　　月　　日	平成　　年　　月　　日	甲第　　号

学　位　申　請　書

平成　　年　　月　　日

岐　阜　大　学　長　　殿

主指導教員　　印

申　請　者
平成　　年度入学
岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科
専攻

氏　　名　　印

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科における博士の学位に関する細則第４条の規定に基づき、下記のとおり関係書類を添え、学位の授与を申請します。

記

論文目録　　部

学位論文　正　　部・副　　部

学位論文要旨　　部

履歴書　　部

戸籍抄本（外国人登録に関する証明書）　　部

別紙様式第２号（第５条関係）

論　文　目　録

氏　名　　印

学　位　論　文

題　　目：

学位論文の基礎となる学術論文

・題　　目：

著者名

学術雑誌名　　に発表・発表予定

（巻・号・頁）　（　・　・　～　）

発行年月　　年　　月

・題　　目：

著者名

学術雑誌名　　に発表・発表予定

（巻・号・頁）　（　・　・　～　）

発行年月　　年　　月

・題　　目：

著者名

学術雑誌名　　に発表・発表予定

（巻・号・頁）　（　・　・　～　）

発行年月　　年　　月

既発表学術論文

・題　　目：

著者名

学術雑誌名　　に発表・発表予定

（巻・号・頁）　（　・　・　～　）

発行年月　　年　　月

・題　　目：

著者名

学術雑誌名　　に発表・発表予定

（巻・号・頁）　（　・　・　～　）

発行年月　　年　　月

・題　　目：

著者名

学術雑誌名　　に発表・発表予定

（巻・号・頁）　（　・　・　～　）

発行年月　　年　　月

別紙様式第３号（第５条関係）

学　位　論　文　要　旨

氏　　名

題　　目

別紙様式第４号（第５条関係）

履　　歴　　書

氏　　名

ふりがな
氏　　名

生年月日　　年　　月　　日生

本　　籍

現住所〒　　－

電話番号　　－　　－

学　　歴（高等学校卒業以後の学歴を年代順に記載）

年　　月　　事　　項

研究歴（研究期間・研究内容等を年代順に記載）

年　　月　　事　　項

職　歴（年代順に記載）

年　　月　　事　　項

学会及び社会における活動状況

年　　月　　事　　項

賞　　罰

年　　月　　事　　項

上記のとおり相違ありません。

平成　　年　　月　　日

氏　名　　印

別紙様式第５号（第５条関係）

承　諾　書

平成　　年　　月　　日

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科長　　殿

共著者氏名　　印

所属・職名

論　文　題　目：

共　著　者

学　術　雑　誌　名　　に発表
（巻・号・頁）　（　・　・　～　）

発　行　年　月　　年　　月

上記論文を　　氏が、岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科へ博士（　）の学位申請論文として提出することを承諾します。
なお、当該論文は、学位申請の基礎となる学術論文として過去において使用せず、また、将来においても使用しません。

別紙様式第６号（第７条関係）

学位論文審査結果の要旨

申請者氏名：

審査員　主査　　印

副査　　印

副査　　印

題目

審査結果の要旨

別紙様式第７号（第７条関係）

最終試験結果の要旨

平成　　年　　月　　日

申請者氏名：

審査員　主査　　印

副査　　印

副査　　印

実施年月日　平成　　年　　月　　日

試験方法（該当のものを○で囲む。）　口頭・筆頭

試験結果の要旨

学 位 取 得 ま で の 過 程

別添資料７

締切日	スケジュールの内容	学生	各専攻	各種会議	連合創薬係
11月30日(月)	様式Ａ等の提出	<学生・指導教員 > ・下記書類を連合創薬係へ提出する。 1)様式Ａ（学位取得予定者の報告について） 2)学位論文要旨（様式第３号） 3)学術論文（2010年1月29日までに公表されているもの）			・各種書類を受領し，研究科長へ提出する。
12月22日(火)	学位論文審査委員の決定		<専攻長> ・様式 B(学位論文審査委員候補者報告書)を連合創薬係へ提出する。		・様式Ｂを受領し，３つの会議へ提出する。
1月12日(火)			<各専攻会議>9:00～ ・様式Ｂの内容を審議する。	<専攻総務委員会>11:00～ 認められない場合は，各専攻会議からやりなおす。 ・様式Ｂの内容を審議する。	
1月29日(火)	学位論文審査の実施	・学位授与の申請書類を連合創薬係へ提出する。			・学位授与の申請書類を受領し，公聴会へ提出する。
			<各専攻> ・公聴会の開催日程等が決定したら，掲示物を１部連合創薬係へ提出する。		・公聴会の掲示物を受領し，ホームページ等にて公開する。
		・審査を受ける。	<各専攻> ・公聴会及び試問を実施する。 <審査委員会> ・合否判定を出す。		
2月16日(火)			<審査委員会> ・以下の書類を連合創薬係へ提出する。 1)様式 6(学位論文審査結果の要旨) 2)様式 7(最終試験結果の要旨) 3)様式Ｄ（特に優れた業績を上げた者の認定報告書）		・様式 6，様式 7，様式Ｄを受領し，３つの会議へ提出する。
3月4日(木)			<各専攻会議>9:00～ ・様式 6，様式 7，様式Ｄの内容を審議する。	<専攻総務委員会>11:00～ <研究科委員会>13:30～ ・様式 6，様式 7，様式Ｄの内容を審議する。	
3月25日(木)	学位授与	場所：長良川国際会議場　開始時刻：10時～ ※15時より看護学科総合研究棟５階講義室において，学位記の授与(式)を行う予定。			

学位授与の申請書類一覧

学位授与の申請書類	注　意　事　項
学位申請書(様式第１号)	・１部 ・論文は，事前に指導教員の了承及び指導を受けたものでなくてはならない。 ・論文の規格・様式は，A4 版横書き，縦置き，両面印刷でハードカバーとし，永久保存に耐え得る印刷製本とすること。 ・印刷に当たっては，文書作成ソフトによることが望ましい。手書きの場合は，楷書で記述すること。 ・大文字・小文字の区別，数式・化学式・記号・数量を表す単位等は，正確に記入すること。 ・論文の表紙及び背表紙には，論文題目，氏名，論文作成の年月以外は記入してはならない。
学位論文　１編	・３部（この他に審査用 3～5 部必要） ・原則として印刷製本されたもの。
論文目録(様式第２号)	・３部
学位論文要旨(様式第３号)	・３部
履歴書(様式第４号)	・３部
承諾書(様式第５号)	・原則として論文ごとに１部づつ。この書類の提出により，共著者は当該論文を自己の学位請求論文として用いることは出来ない。
特に優れた業績を上げた者の認定申請書(様式Ｃ)	・該当者のみ提出する。

全様式

様式第１号	学位申請書
様式第２号	論文目録
様式第３号	学位論文要旨
様式第４号	履歴書
様式第５号	承諾書
様式第６号	学位論文審査結果の要旨
様式第７号	最終試験結果の要旨
様式Ａ	学位取得予定者の報告について
様式Ｂ	学位論文審査委員候補者報告書
様式Ｃ	特に優れた業績を上げた者の認定申請書
様式Ｄ	特に優れた業績を上げた者の認定報告書

別添資料８

平成２１年度入学生ガイダンス配付書類一覧

１．平成 21 年度 岐阜大学連合創薬医療情報研究科ガイダンス

２．平成 21 年度大学院便覧

３．研究題目届

４．フロッピーディスク（研究題目届）

５．創薬医療情報トピックスとデータマイニング概論・演習 開講日程表

６．平成２１年度　前学期　授業開講カレンダー

７．連合創薬係からの連絡事項

８．学生証

９．ＩＣカード

１０．総合情報メディアセンターからの封筒（Active メール用 ID・パスワード在中）

１１．乗用車の入構許可申請手続き

１２．日本学術振興会特別研究員 平成 22 年度採用分募集要項

１３．外国人留学生の手引（外国人留学生のみ）

１４．地震に自信を（外国人留学生のみ）

１５．日本の交通ルール（外国人留学生のみ）

１６．留学生住宅総合補償（外国人留学生のみ）

平成２１年度岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科ガイダンス

日　時　：　平成２１年４月１１日（土）10：30～12：00
場　所　：　看護学科棟５Ｆ講義室

１．開式の辞
２．研究科長挨拶　　北出幸夫　教授
３．出席教員の紹介と挨拶
　創薬科学専攻長挨拶　　木内一壽　教授
　医療情報学専攻長挨拶　　紀ノ定保臣　教授
　教務厚生委員長挨拶　　丹羽雅之　教授
４．学生の自己紹介
５．ガイダンス　　丹羽雅之　教授
　１）大学院便覧について
　　＊岐阜大学大学院学則
　　＊岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科規程
　　＊岐阜大学学位規則
　　＊岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科における履修方法等の取扱い
　　＊別表　基礎必修科目「学外実習」履修方法
　　＊岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科における博士の学位に関する細則
　　＊岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科長期履修に関する細則
　　＊岐阜大学外国人留学生規程
　２）岐阜大学シラバスについて
　３）授業時間割について
　４）保健管理センターの利用について
６．閉式の辞
７．連合創薬係からの連絡事項
８．外国人留学生ガイダンス

2009年度 図書館開館カレンダー

黒色＝通常通り：月曜日～金曜日 9：00～21：30
青色＝短縮通り：平日 9：00～17：00　土曜日 10：00～18：00
試験期の日曜日・祝日 10：00～18：00
赤色＝休　日：日曜日・祝日（試験期を除く）・第2火曜日（7・10月・2月を除く）・学休期間の一部土曜日

このほか、臨時に休館する場合は、掲示等によりお知らせします。

学部学生及び期間

対象者	冊数	期間
教員・名誉教授・大学院生	7冊以内	2週間以内
学部学生・事務職員	5冊以内	
学外者	2冊以内	

貸出しを受けた図書の「又貸し」は絶対にしないでください。延滞や紛失の原因となります。

複写サービス

私費 学内者1枚20円 学外者1枚35円	月曜日～金曜日	9：00～17：00
私費（プリペイドカード式）	開館日	開館時間中

※ 複写機の利用に際しては，著作権法上の制約がありますので，複写機近くの掲示をご覧のうえ，ご利用ください。

他大学図書館での利用

他大学図書館で閲覧・複写を希望される場合には，図書館利用依頼状を発行します。カウンターへお申し込みください。

（注）図書館の資料には無断持ち出し防止装備を施しています。（ブザーがなり，ゲートがロックします）
同じ本を使う学友のためにも，貸出手続きをして，早めに返却してください。

開館時間

月曜日～金曜日　9：00～21：30
土　曜　日　10：00～18：00
試験期の日曜日・祝日　10：00～18：00

※ 夏季・冬季・春季の休業期間及び3月の平日は，17時で開館します。

休館日

日曜日（試験期を除く）
国民の祝日に関する法律に規定する休日（試験期を除く）
学休期間の一部土曜日
12月28日～1月4日
館内整理日（7月・10月・1月・2月を除く毎月第2火曜日）
その他館長が特に必要と認めた日又は時間

※ 開館時間の変更，臨時休館等については，掲示及び図書館ホームページによってお知らせします。

教育用端末室

2階東南の位置に教育用端末があります。レポートの作成・メール等にご利用ください。
パソコンを持参の方は情報コンセントをご利用ください。

電子ジャーナル

学内の端末から，約5800誌の学術雑誌の論文を見ることができます。

学生リクエスト図書

岐阜大学図書館で所蔵していない学習・研究に役立つ図書の推薦を学生からも受け付けています。

複写サービス（他大学図書館）

岐阜大学で所蔵していない雑誌論文等のコピーを他の図書館から取り寄せることができます。

開館時等には，図書返却ポストを1階玄関に設置していますので，ご利用ください。

1）返却期限を過ぎた図書が1冊でもあれば，その図書が返却されるまで新たな貸出はしません。
2）返却期限を2週間過ぎても返却されない場合には，3ヶ月間貸出を停止します。

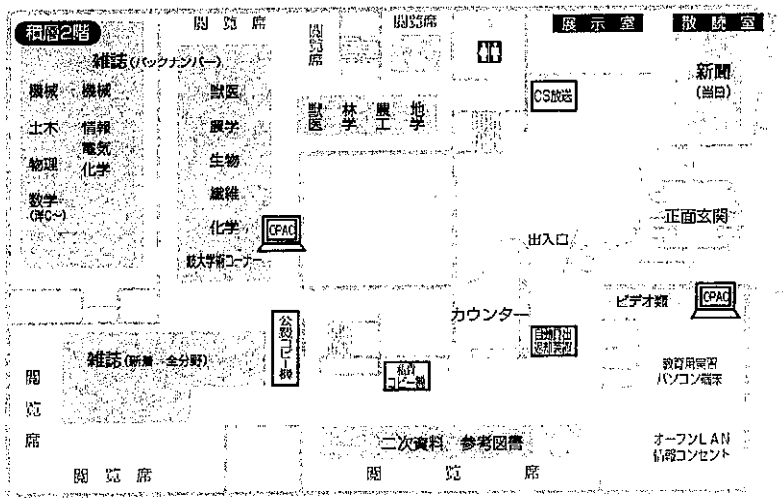
図書資料の調査，利用にあたって不明な点がありましたら，カウンターへ気軽にお尋ねください。

別添資料9

図書館利用案内

2009

2階 研究フロアー
（検索機能と雑誌が主となっています）



①学生証で入館
②蔵書検索（OPAC）で読みたい本を見つける
③読書・学習
④借りるときは学生証を使ってセルフサービス用の機械で借り出す（カウンターでも借り出せます）

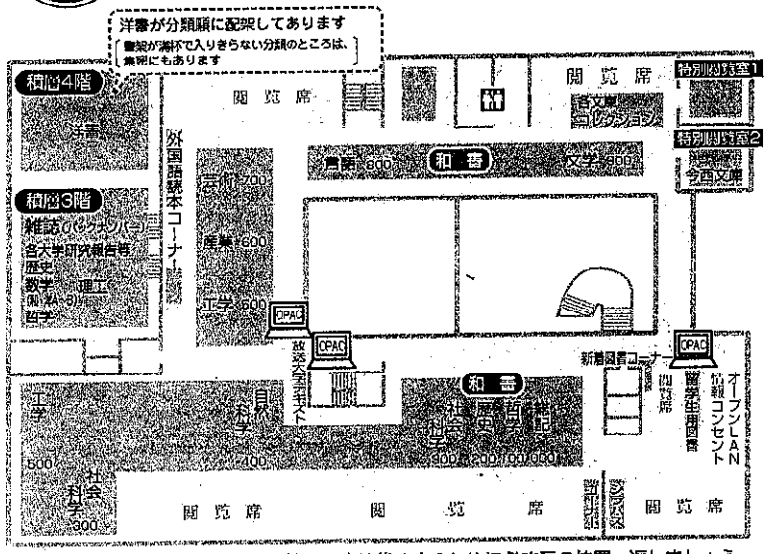
岐阜大学図書館

058-293-2191（サービスカウンター）
ホームページ
URL http://www1.gifu-u.ac.jp/~gulib/index.html

オンライン目録（蔵書検索）のほか利用案内，開館スケジュール等を紹介しています。

3階 学習フロアー

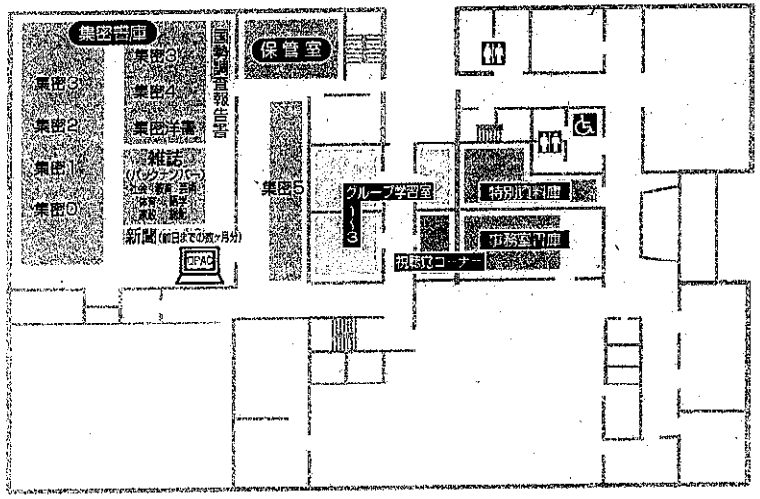
（和書が図書ラベル（請求記号）順になっています）



使った本は後の人のために必ず元の位置へ返しましょう。

1階 集密書庫・学習室

（電動書架）



[illegible]

（図書館ホームページから検索できます）

図書館内の図書は3階，集密0～5，積層4階，集密洋書，参考図書，シラバスコーナーなどと所在が分散しています。

また、雑誌は新着雑誌と，バックナンバーがそれぞれの専門分類毎に配架されています。

検索をして見つけた資料は，図書は所在と請求記号，雑誌は専門分類を必ず確認してください。

（検索方法については，ホームページをご覧ください。）

（雑誌の分類）

[illegible]

専門分類	専門分類
総記	機・精・金
哲学	情報工学
歴史	電気工学
社会科学	化学
教育	繊維
芸術	生物学
体育	農学
語学・文学	畜産・医学
家政学	林学
理工学一般	農業工学
数学	地学
物理学	紀要等
土木工学	

（それぞれの分野で五十音順、アルファベット順に並んでいます）

（図書の分類）

[illegible]

000 総記
010 図書館，図書館学
020 図書，書誌学
030 百科事典
040 一般論文集，一般講演集
050 逐次刊行物
060 団体
070 ジャーナリズム，新聞
080 叢書，全集，選集
090 貴重書，郷土資料，その他の特別コレクション

100 哲学
110 哲学各論
120 東洋思想
130 西洋思想
140 心理学
150 倫理学，道徳
160 宗教
170 神道
180 仏教
190 キリスト教

200 歴史
210 日本史
220 アジア史，東洋史
230 ヨーロッパ史，西洋史
240 アフリカ史
250 北アメリカ史
260 南アメリカ史
270 オセアニア史，両極地方史
280 伝記
290 地理，地誌，紀行

300 社会科学
310 政治
320 法律
330 経済
340 財政
350 統計
360 社会
370 教育
380 風俗習慣，民俗学，民族学
390 国防，軍事

400 自然科学
410 数学
420 物理学
430 化学
440 天文学，宇宙科学
450 地球科学，地学
460 生物科学，一般生物学
470 植物学
480 動物学
490 医学，薬学

500 技術，工学
510 建設工学，土木工学
520 建築学
530 機械工学，原子力工学
540 電気工学，電子工学
550 海洋工学，船舶工学，兵器
560 金属工学，鉱山工学
570 化学工業
580 製造工業
590 家政学，生活科学

600 産業
610 農業
620 園芸
630 蚕糸業
640 畜産業，獣医業
650 林業
660 水産業
670 商業
680 運輸，交通
690 通信事業

700 芸術，美術
710 彫刻
720 絵画，書道
730 版画
740 写真，印刷
750 工芸
760 音楽，舞踊
770 演劇，映画
780 スポーツ，体育
790 諸芸，娯楽

800 言語
810 日本語
820 中国語，その他の東洋の諸言語
830 英語
840 ドイツ語
850 フランス語
860 スペイン語
870 イタリア語
880 ロシア語
890 その他の諸言語

900 文学
910 日本文学
920 中国文学，その他の東洋文学
930 英米文学
940 ドイツ文学
950 フランス文学
960 スペイン文学
970 イタリア文学
980 ロシア・ソヴィエト文学
990 その他の諸文学

貸出冊数及び期間

※本館と異なりますのでご注意ください。

対象者	冊数	期間
教員・名誉教授・大学院生	5冊以内	1週間以内
学部学生・事務職員	3冊以内	

1）返却期限を過ぎた図書が1冊でもあれば，その図書が返却されるまで新たな貸出はしません。
2）返却期限を2週間過ぎても返却されない場合には，3ヶ月間貸出を停止します。

貸出しを受けた図書の「又貸し」は絶対にしないでください。延滞や紛失の原因となります。

グループ学習室・視聴覚コーナー

3階にあるグループ学習室は、グループで学習したり、ビデオ・DVD等の視聴覚資料を利用するための部屋です。
視聴覚コーナーは、視聴覚資料を個人で利用するためのコーナーです。
いずれもカウンターへお申し込みください。

文献複写

私費（プリペイドカード式）	月曜日～土曜日	開館時間中

※ 複写機の利用に際しては，著作権法上の制約がありますので，複写機近くの掲示をご覧のうえ，ご利用ください。

他大学図書館等の利用

他大学図書館で閲覧・複写を希望される場合には，図書館利用依頼状を発行します。カウンターへお申し込みください。

（注）図書館の資料には無断持ち出し防止装備を施しています．
（ブザーがなり，ゲートがロックします）
同じ本を使う学友のためにも，貸出手続きをして，早めに返却してください．

開館時間

月曜日～金曜日　8：30～20：00
土　曜　日　10：00～18：00

休館日

日曜日
国民の祝日に関する法律に規定する休日
12月28日～1月4日
館内整理日（毎月第2火曜日）
その他館長が特に必要と認めた日又は時間

※ 開館時間の変更，臨時休館等については，掲示及び図書館ホームページによってお知らせします。

教育用端末

2階南の位置に教育用端末があります。レポートの作成・メール等にご利用ください。
パソコンを持参の方は情報コンセントをご利用ください。

電子ジャーナル

学内の端末から，約5800誌の学術雑誌の論文を見ることができます。

学生リクエスト図書

岐阜大学図書館で所蔵していない学習・研究に役立つ図書の推薦を学生からも受け付けています。

岐阜大学に無い雑誌の入手

岐阜大学で所蔵していない雑誌論文等のコピーを他の図書館から取り寄せることができます。

図書資料の調査，利用にあたって不明な点がありましたら，カウンターへ気軽にお尋ねください。

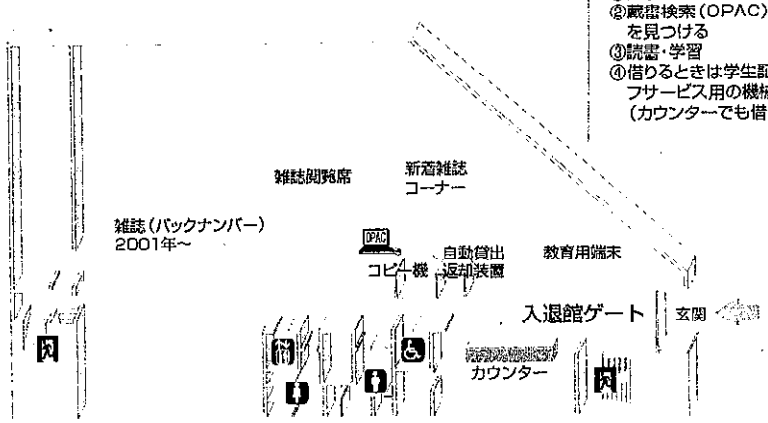
岐阜大学医学図書館
TEL：058-230-6590（カウンター）
ホームページ：
http://www1.gifu-u.ac.jp/~gulib/index.html

医学図書館利用案内

2階 雑誌のフロア

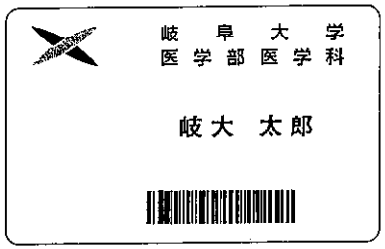
（入館、カウンター、検索パソコンもこちらです）

①医学部ICカードで入館
②蔵書検索（OPAC）で読みたい本を見つける
③読書・学習
④借りるときは学生証を使ってセルフサービス用の機械で借り出す（カウンターでも借り出せます）



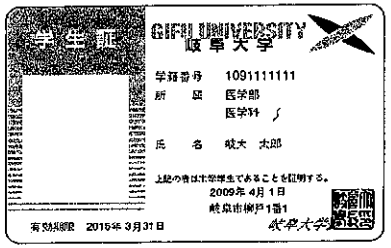
利用には下記のカードが必要です

●入館するには…… 医学部ICカード



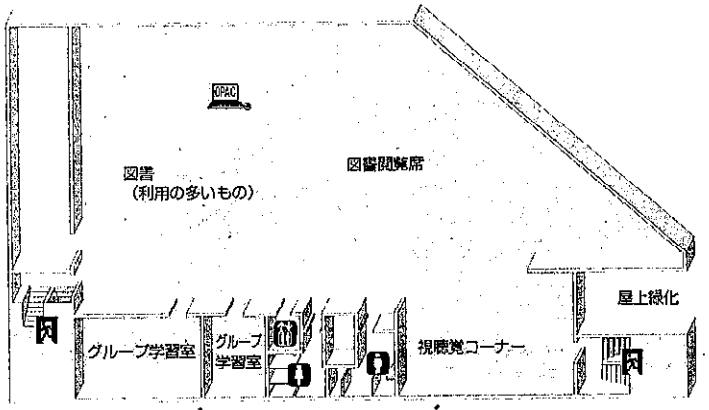
他学部の方はカウンターに声をかけてください

●図書を借りるには…… 学生証



自動貸出返却装置をご利用ください

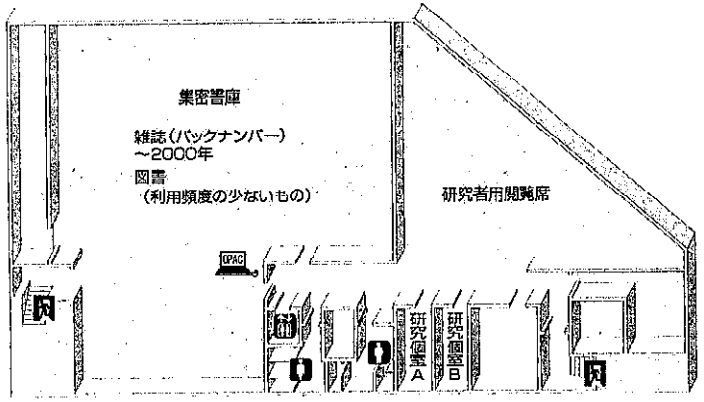
3階 学習フロア
（学習用図書と閲覧席です）



グループ学習室、視聴覚コーナーのご利用は、カウンターにお申し込みください。

使った本は後の人のために必ず元の位置へ返しましょう。

1階 集密書庫・研究フロア
（利用頻度の少ない図書・雑誌があります）



（図書館ホームページから検索できます）

資料の場所は、「所在」と「請求記号」で表されます。「所在」とは、「医学図書館3階」などの場所です。

請求記号とは、図書の背に貼付されているラベルの記号で、1段目に日本十進分類法による分類番号、2段目に著者記号と呼ばれる英字が記載されています。（下図参照）

資料を探す際は、必ずOPAC（蔵書検索）で「所在」と「請求記号」を確認してください。

【図書の請求記号】

図書は、この記号の順番に並んでいます。

493.9
Hyo

←日本十進分類法による分類番号

←著者記号

【雑誌】

雑誌は、2001年以降は2階に、2000年までの古いものは1階集密書庫に配架してあります。

並び方は、国内雑誌は50音順、外国雑誌はアルファベット順です。

日本十進分類法（抜粋）

000 総記
100 哲学
200 歴史
300 社会科学
400 自然科学
　490 医学
　491 基礎医学
　492 臨床医学，診断・治療，看護学
　493 内科学
　494 外科学
　495 婦人科学，産科学
　496 眼科学，耳鼻咽喉科学
　497 歯科学
　498 衛生学，公衆衛生，予防医学
　499 薬学
500 技術
600 産業
700 芸術
800 言語
900 文学

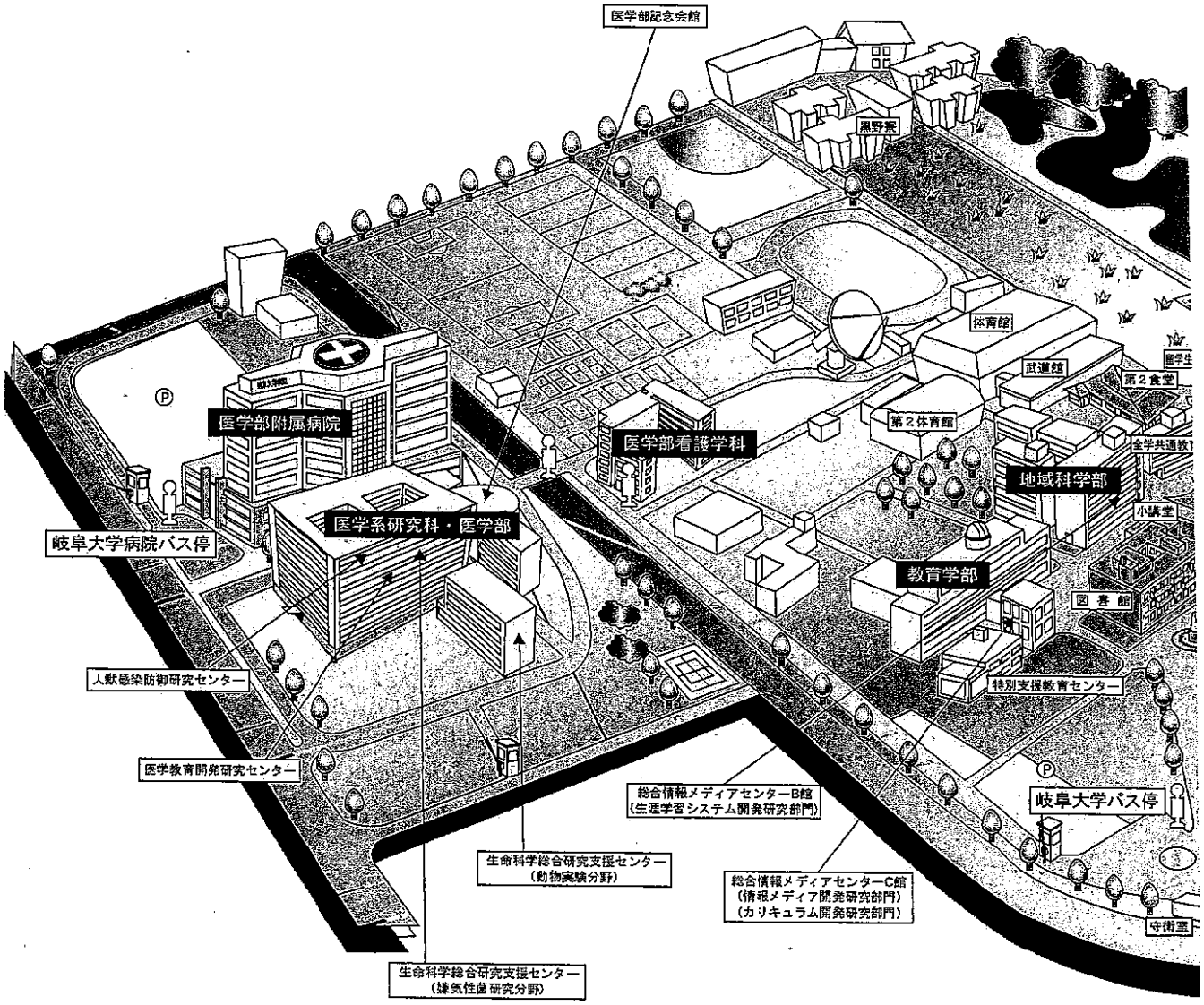
URL　http://www1.gifu-u.ac.jp/~gulib/index.html

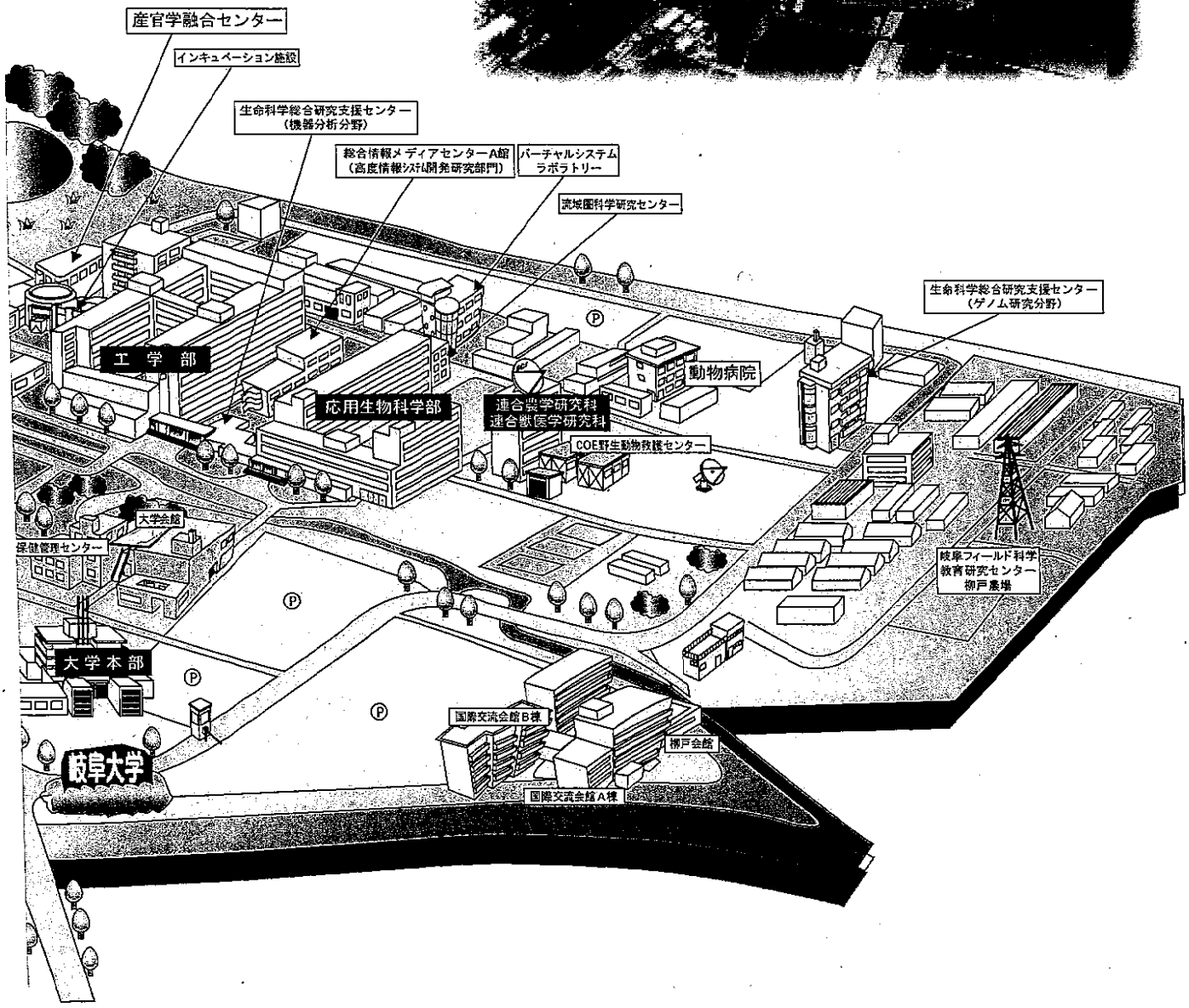
- **蔵書検索**
  学内の所蔵のほか、他大学や岐阜県内の所蔵も調べられます。
- **利用案内**
  開館予定表、フロアマップ等を掲載しています。
- **オンライン文献検索**
  医学中央雑誌、PubMed、Web of Science 他のデータベースが利用できます。
- **電子ジャーナル**
  岐阜大学で契約している電子ジャーナルが閲覧できます。
- **図書館ポータル**
  自分の貸出状況・予約状況を確認できます。

建物配置図

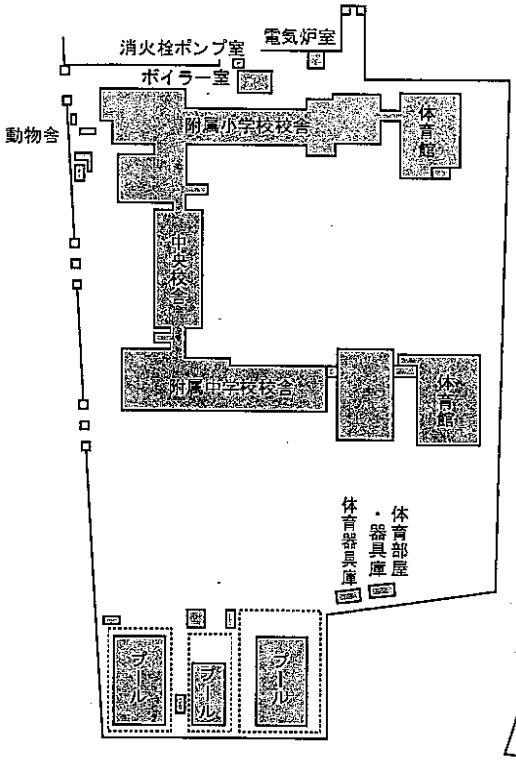
別添資料１０

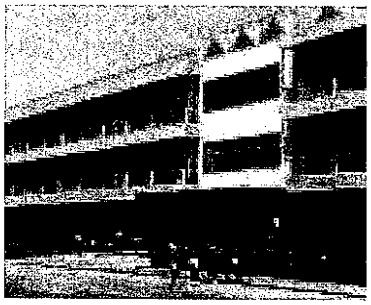
1　柳戸地区建物等

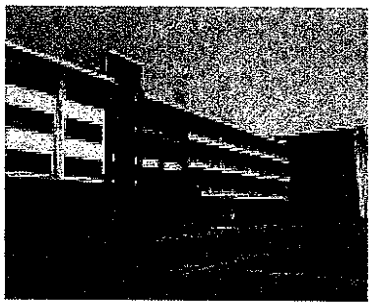



産官学融合センター
インキュベーション施設
生命科学総合研究支援センター
（機器分析分野）
総合情報メディアセンターA館
（高度情報システム開発研究部門）
バーチャルシステム
ラボラトリー
流域圏科学研究センター
生命科学総合研究支援センター
（ゲノム研究分野）
工学部
応用生物科学部
連合農学研究科
連合獣医学研究科
動物病院
COE野生動物救護センター
大学会館
保健管理センター
岐阜フィールド科学
教育研究センター
柳戸農場
大学本部
国際交流会館B棟
柳戸会館
国際交流会館A棟
岐阜大学

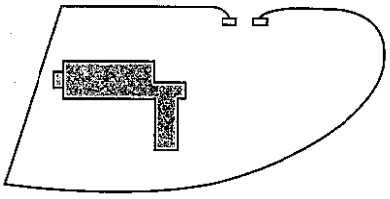
2. 教育学部附属学校（岐阜市加納大手町）

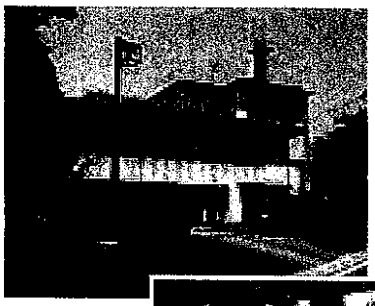



教育学部附属小学校


教育学部附属中学校

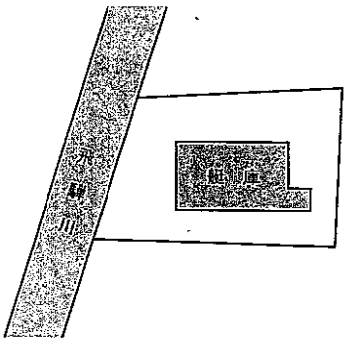
3. 学外合宿研修施設
（岐阜市長良竜東町）



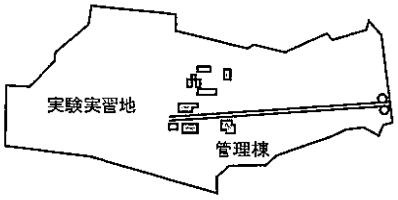


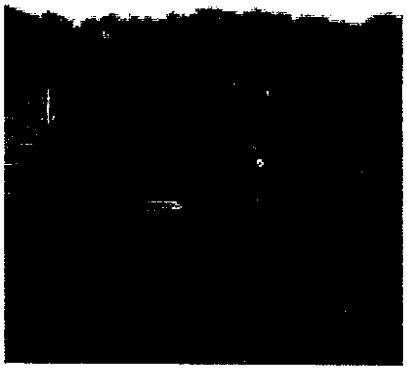
学外合宿研修施設

4. 艇庫（加茂郡川辺町）

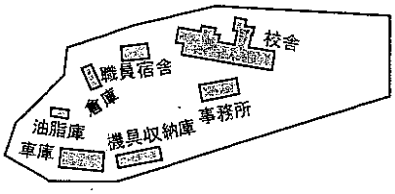


5. 応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター美濃加茂農場
（美濃加茂市牧野）

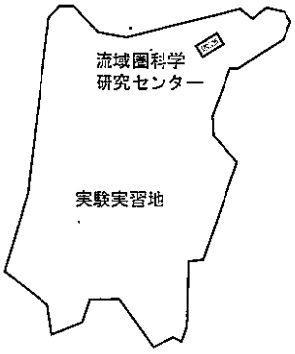


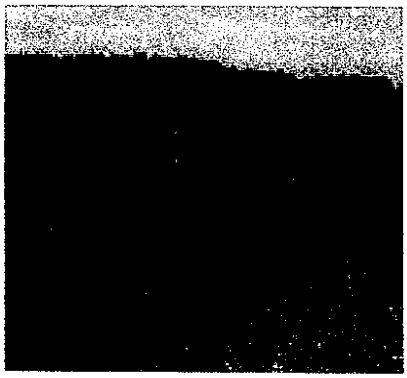

美濃加茂農場

6. 応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター位山試験林
（下呂市萩原町）



7. 流域圏科学研究センター高山試験地（高山市岩井町）




高山試験地

別添資料１１

集計表1 「学校施設の使用状況・バリアフリー設備整備状況」

都道府県等名 又は法人等名	岐阜大学

■ 調査項目
(1)学校施設の使用状況
(2)整備状況
(3)整備している設備の状況
(4)未整備の場合、整備予定の有無等

【 国立 ・ 公立 ・ 私立 】 ※該当するものに○を付けてください。

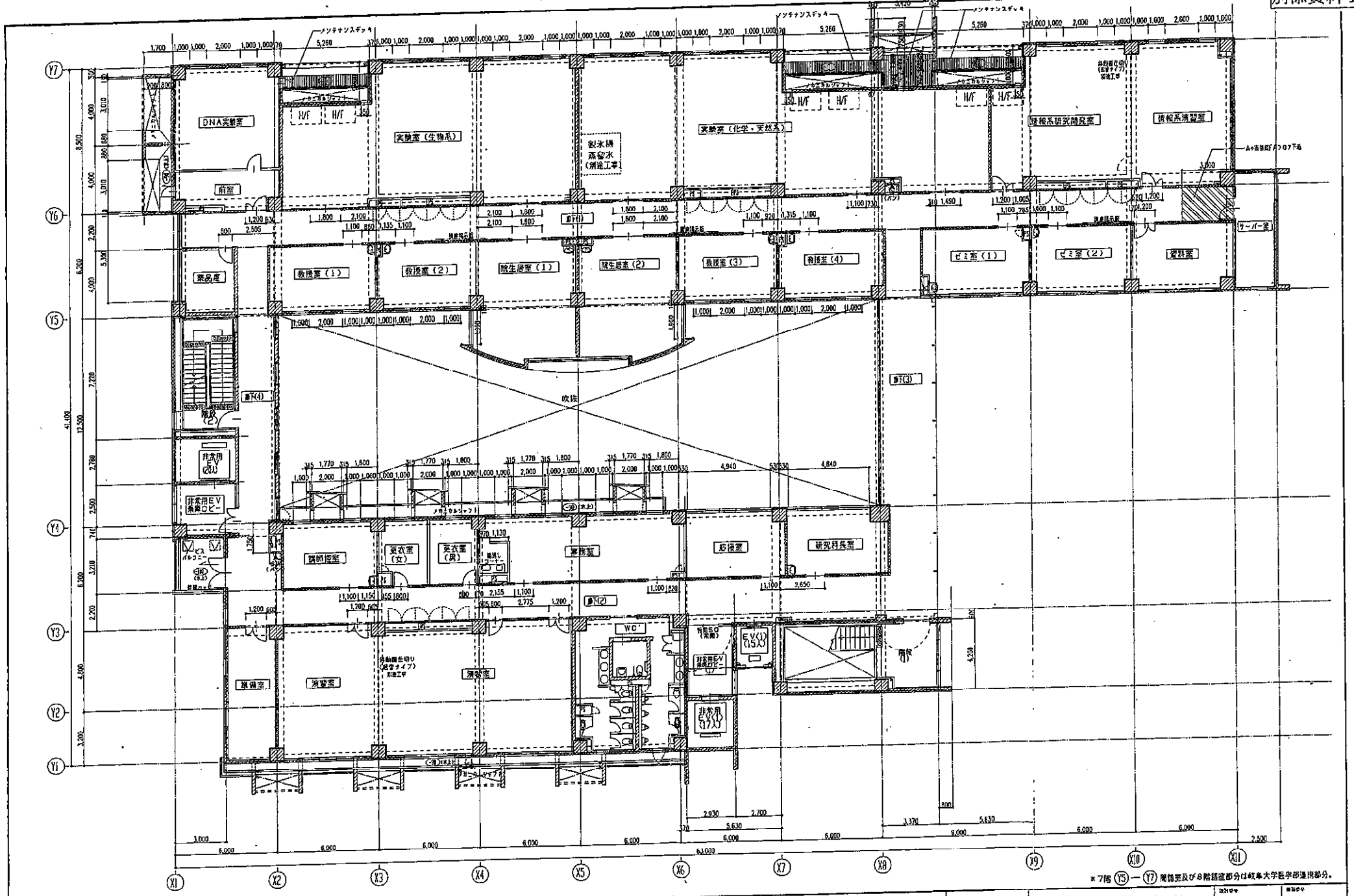
学校種別	学校数	(1)使用状況			(2)整備状況		(3)整備している設備の状況						(4)未整備の場合における整備予定の有無等									
		① 障害児童等	② 避難所	③ 学校開放	何らか整備	未整備	何らか整備(再掲)	ア スロープ	イ 障害者トイレ	ウ エレベーター	エ 自動ドア等	オ その他	未整備(再掲)	ア 整備予定あり	イ 整備予定なし	整備予定のない主な理由 ア 大きな支障がないため	イ 人的支援	ウ ゾーニング	エ 財政的問題	オ 利用頻度	カ 整備箇所不明	キ その他
a.幼稚園							0						0									
b.小学校	1		1	1	1		1	1	1	1		1	0									
c.中学校	1		1		1		1	1	1	1		1	0									
d.高等学校							0						0									
e.専修学校・各種学校							0						0									
f.特別支援学校							0						0									
g.高等専門学校							0						0									
計	2	0	2	1	2	0	2	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

学校種別	学校数	(1)使用状況			(2)整備状況		(3)整備している設備の状況						(4)未整備の場合における整備予定の有無等									
		① 障害児童等	② 避難所	③ 学校開放	何らか整備	未整備	何らか整備(再掲)	ア スロープ	イ 障害者トイレ	ウ エレベーター	エ 自動ドア等	オ その他	未整備(再掲)	ア 整備予定あり	イ 整備予定なし	整備予定のない主な理由 ア 大きな支障がないため	イ 人的支援	ウ ゾーニング	エ 財政的問題	オ 利用頻度	カ 整備箇所不明	キ その他
h.大学	1	1		1	1		1	1	1	1	1	1	0									
計	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4)の「整備予定のない主な理由」として「その他」を回答した場合、その内容

【記入上の注意事項】
※1 調査票1に記入した数をa.～h.の学校種別、国公私立別に集計した上で、各項目に合計数を記入する。
※2 a.幼稚園～g.高等専門学校は「学校」を単位として調査し、h.大学は「主要団地」を単位として調査する。

別添資料１２



※7階 Y5 ― Y7 間講堂及び8階講堂部分は岐阜大学医学部建設部分。

岐阜市まちづくり推進部公共建築室	室長	設計者		岐阜薬科大学新学舎建設　主体工事	設計番号 12537 / 図面番号 A-025
				8階平面図	縮尺 1/100 / 日付 H9・3・ / No